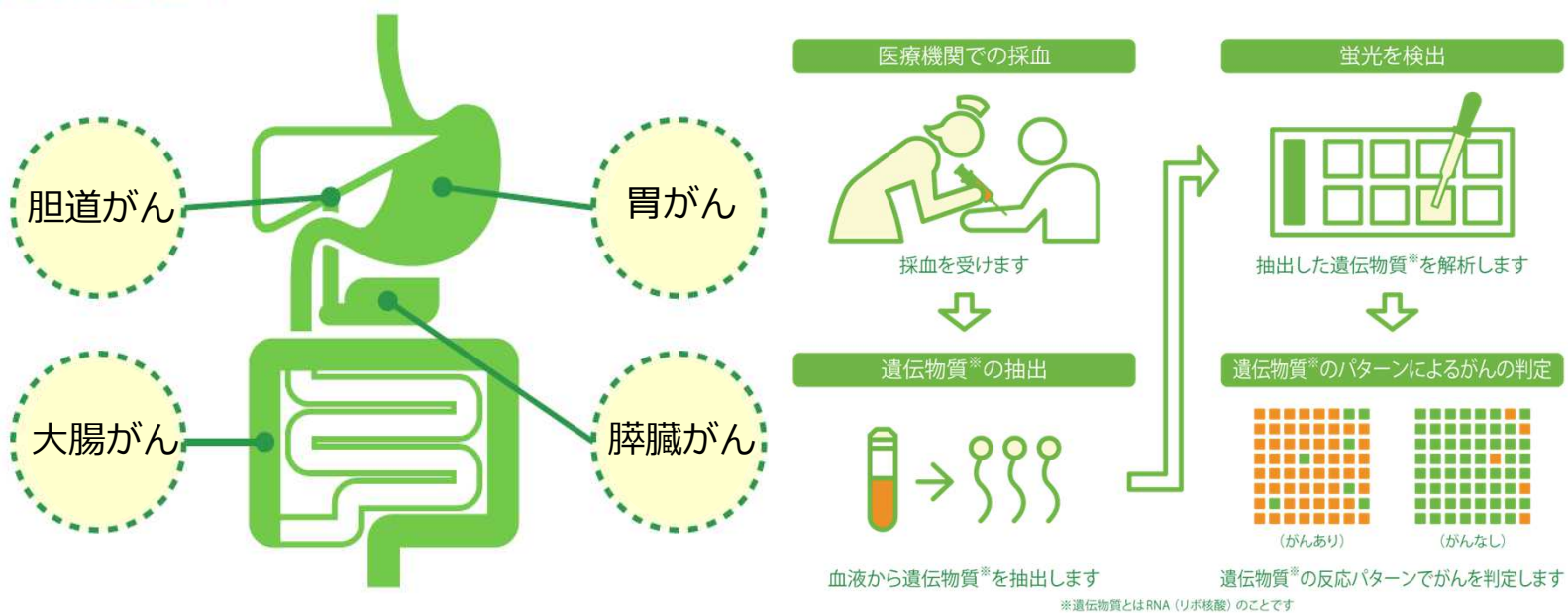


消化器がんを早期発見!!

最新の消化器がんリスク検査「マイクロアレイ血液検査」のご案内

マイクロアレイ血液検査とは、がんなどの異物に対する体の反応を測定できる遺伝子検査です。



検査価格：88,000円(税込)

注意事項

- ・この検査結果が出るまでに最長で4週間程度かかります。そのため、PET等を含めた検診の結果報告書一式をお届けするまでにかかる日数も通常より延びることがあります。
- ・オプションです。単独ではご利用いただけません。
- ・事前に申し込みが必要です。検査当日に追加することはできません。

受診前の確認事項

下記の全項目に☑が付かない方には、当検査の受診をお勧めしておりません。

※ 受診前の注意点については、裏面の⑨をご参照下さい。

- 副腎皮質ホルモンの投与なし
- 免疫抑制剤の投与なし
- 抗がん剤の投与なし
- 生物学的製剤（インターフェロン、ワクチン、血液製剤、インフリキシマブなど）の投与なし
- ワクチン投与から2週間は経過している
- 自己免疫疾患なし
- C型肝炎・B型肝炎なし
- 消化器系に関するクローン病、潰瘍性大腸炎なし

消化器がんマイクロアレイ血液検査 - よくあるご質問 (FAQ)

① マイクロアレイ血液検査とはどのような検査ですか？

マイクロアレイ血液検査とはがんなどの異物に対する体の反応を測定できる遺伝子検査です。血液ががん細胞に反応する状況を世界で初めて遺伝子レベルでとらえることができるようになりました。これを利用し開発されたのが、マイクロアレイ血液検査です。

② マイクロアレイ血液検査の特徴は何ですか？

消化器がん（胃がん、大腸がん、膵臓がん、胆道がん）が対象となり、9割の高い感度・特異度を示しています。また、採血だけの検査なので、特殊な薬剤の投与もなく、X線の被曝もありません。

③ がんの進行度は分かりますか？

いいえ、マイクロアレイ血液検査では、がんの進行度の判別はできません。

④ 大腸や胃のポリープは陽性となるのでしょうか？

ポリープがある方は、一部の遺伝子に反応が出る場合があります。医師の診断のもと、内視鏡などの精密検査を受けられることをおすすめします。

⑤ 消化器がんの手術後に経過観察として受診できますか？

いいえ、消化器がんの場合、手術後に治癒と判断されていてもマイクロアレイ血液検査で、陽性反応が出る場合があります。他の検査で経過観察をすることをおすすめします。

⑥ マイクロアレイ血液検査で転移がんは評価されますか？

評価は原発性がんの性質が反映されますので、消化器がんの転移は陽性、消化器への転移がんは陰性と判断される可能性があります。

⑦ 消化器以外のがんを過去に患った人は受診してもいいですか？

受診はおすすめしておりません。過去にがんの診断・治療を受けられた方は陽性反応が出る可能性がございます。追跡調査の結果、がん治療後、5ヶ月間は陽性反応がでたデータがございます。

⑧ 消化器がん以外でも反応しますか？

これまでの臨床試験は「消化器のがん」に対して行われてきましたので、この検査では主に消化器のがんの有無を判定します。しかし、それ以外にがんがある場合でも陽性反応を示す可能性があります。場所を特定することは出来ません。(臨床のデータがないためです)

⑨ 受診に際し注意する点がありますか？

副腎皮質ホルモン、免疫抑制剤、抗がん剤、生物学的製剤（インターフェロン、ワクチン、血液製剤、インフリキシマブなど）の薬剤を投与されている方は、判定結果に影響が出る場合がありますので、受診をおすすめしておりません。また、評価している発現遺伝子の25%が免疫系に関わるものなので、自己免疫疾患（特に消化器系に関するクローン病や潰瘍性大腸炎）で擬陽性になる場合があります。

※ ワクチンは、投与から2週間後であれば受診可能です。

※ 降圧剤、糖尿病治療薬、高脂血症治療薬、ロキソプロフェンは影響を与えません。

※ 原則、空腹時での採血をお願いしております。

※ この検査で遺伝病などに関わる遺伝子情報が知られることはありません。